

トレンドを斬る!

PLASTICITY (プラスティシティ) は捨てられたビニール傘を再利用するファッションバッグのブランドです。リサ

イクルが難しいビニール傘を解体し何層にも重ねてプレス加工した素材は、窓ガラスに流れる雨のような表情や独特の質感が特徴。トートや斜め掛けのサコッシュに製品化する、全ての工程に熟練した職人の技術を用いたメイドインジャパンです。プラスチックの廃棄問題が解決すれば「10年後になくなるべきブランド」。本気の高品質がユーザーに迫ります。



365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【「人生100年」時代の商売】

「人間五十年、下天の内をくらぶれば、夢幻の如くなり。一度生を得て、滅せぬもののあるべきか」。桶狭間の戦いの前夜、天下統一への第一歩を踏み出そうとしていた織田信長が謡い舞ったという「敦盛(あつもり)」の有名な一節は、人の世の50年の歳月は天界の一日にしかあたらない、夢幻のようなものと解釈されてい



ます。人の世の時のはかなさを意味するこの一節が、信長の琴線に触れたのかもしれない。それから460年以上が経ち、今や「人生100年」の時代を私たちは生きています。人生の時間が長くなった分、何が変わったのでしょうか。お釈迦様にこんな逸話があります。あるときお釈迦様が弟子たちに尋ねました。「人生の長さがどのくらいあるか、お前たちは知っているか?」。弟子の1人が答えます。「50年くらいでしょうか」。お釈迦様は首を横に振りしました。「では、40年くらいですか」。別の弟子の答えにもお釈迦様は首を横に振ります。「30年」「20年」

「10年」「1年」弟子たちは次々と答え、最後に「1時間」と答えてもお釈迦様は首を縦に振りません。そしておもむろにこう言ったそうです。「ひと呼吸の間である」。つまり、人生とは一瞬だとお釈迦様は言いたかったのでしょうか。50年であろうと100年であろうと、人生は一瞬、一瞬の積み重ねです。一瞬の累計が50年か100年かの違いだけで、今この瞬間を生きることには変わりはありません。「今」という一瞬に集中しようと思ったら、あれもこれもはできません。本質的な課題は何か。その見極めは商売でも肝心要です。天界の時間に比べれば一瞬の幻に過ぎない人の世ですが、今できることに集中して、それが自分を含めた周囲の喜びや楽しみとなれば、それ以上に良いことはないでしょう。難しい問題をかかえているとしても、今できることをひとつずつやっていくことで困難を喜びに変えていく。そんな仕事を、そんな日々を積み重ねていけるのは、何にも増して豊かでありがたいことであると思うこの頃です。



トナリの

本棚



【スマホ脳】

検証結果をもとにスマホの中毒性について分かりやすく説明した精神科医ハンセンの世界的ベストセラー。簡単に情報を享受できる一方、集中力や記憶力の低下、睡眠障害を引き起こすといわれるスマホの利用法を一考したくなる一冊です。

船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町1-1-1 中川ビル3階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: info@f-office301.com

皆様のご感想をお待ちしております◎◎◎◎◎◎